

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成22年6月17日(2010.6.17)

【公開番号】特開2008-75874(P2008-75874A)

【公開日】平成20年4月3日(2008.4.3)

【年通号数】公開・登録公報2008-013

【出願番号】特願2007-236124(P2007-236124)

【国際特許分類】

F 16 D 65/02 (2006.01)

F 16 D 65/095 (2006.01)

【F I】

F 16 D 65/02 E

F 16 D 65/095 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月27日(2010.4.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

大型車両のディスクブレーキ用のブレーキキャリアであって、
作動側ブレーキパッド用の支持体を有し、且つ第1の特性を有する第1の材料から構成
される、作動側キャリア部分と、

前記作動側キャリア部分への固定のために、反作用側ブレーキパッド用の支持体を有す
る、分離した反作用側キャリア部分とを備えており、

前記反作用側キャリア部分が第2の特性を有する第2の材料から構成され、前記第2の
特性が前記第1の特性と異なり、前記第1の材料が鍛造材料であり、前記第2の材料が鑄
造材料である、ブレーキキャリア。

【請求項2】

前記第1の材料が前記第2の材料より高い強度を有する、請求項1に記載のブレーキキ
ャリア。

【請求項3】

前記第1の材料が前記第2の材料より高い韌性を有する、請求項1または2に記載のブ
レーキキャリア。

【請求項4】

前記第1の材料が前記第2の材料より滑らかな表面を有する、請求項1乃至3の何れか一
項に記載のブレーキキャリア。

【請求項5】

前記第1の材料が鍛鋼である、請求項1乃至4の何れか一項に記載のブレーキキャリア
。

【請求項6】

前記第2の材料が鑄鉄である、請求項1乃至5の何れか一項に記載のブレーキキャリア
。

【請求項7】

前記作動側部分が、前記作動側ブレーキパッドの円周方向の支持のために当接面を有す
る凹部を有する、請求項1乃至6の何れか一項に記載のブレーキキャリア。

【請求項 8】

前記当接面が非機械加工である、請求項 7 に記載のブレーキキャリア。

【請求項 9】

前記当接面が非高周波焼入れである、請求項 7 または 8 に記載のブレーキキャリア。

【請求項 10】

前記反作用側キャリア部分が、使用時に前記ブレーキのブレーキローターの上に延びるようになされた腕部をさらに備える、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のブレーキキャリア。

【請求項 11】

前記作動側キャリア部分および前記反作用側キャリア部分が補完的な係合面を有する、請求項 1 乃至 10 の何れか一項に記載のブレーキキャリア。

【請求項 12】

前記作動側キャリア部分の前記係合面が非機械加工である、請求項 11 に記載のブレーキキャリア。

【請求項 13】

前記係合面が補完的な円周方向の係合面を有する、請求項 11 または 12 に記載のブレーキキャリア。

【請求項 14】

前記作動側キャリア部分が、車軸、ステアリングナックルまたは緩衝装置部品に前記部分を取り付けるために一体取付け構造をさらに備える、請求項 1 乃至 13 の何れか一項に記載のブレーキキャリア。

【請求項 15】

前記取付け構造が、ドラムブレーキブラケットのための取付け具である、請求項 14 に記載のブレーキキャリア。

【請求項 16】

大型車両のディスクブレーキ用のブレーキキャリアであって、

作動側キャリア部分であって、当該作動側キャリア部分をドラムブレーキブラケットに取り付けるための取付け構造を有し、且つ作動側ブレーキパッド用の支持体を有する、作動側キャリア部分と、

前記作動側キャリア部分と固定可能である分離した反作用側キャリア部分であって、反作用側ブレーキパッド用の支持体を有する、反作用側キャリア部分とを備える、ブレーキキャリア。

【請求項 17】

前記取付け構造が複数の穴を有する、請求項 16 に記載のブレーキキャリア。

【請求項 18】

前記取付け構造が車軸を完全に取り囲むように配置される、請求項 16 または 17 に記載のブレーキキャリア。

【請求項 19】

前記作動側部分および前記反作用側部分が、鍛造材料、好ましくは鍛鋼である、請求項 16 乃至 18 のいずれか一項に記載のブレーキキャリア。

【請求項 20】

作動側部分および分離した反作用側部分を有するキャリアを作製する方法であって、

1) 第 1 の特性を有する第 1 の材料を有するために前記作動側部分を鍛造する工程と、

2) 前記第 1 の特性と異なる第 2 の特性を有する第 2 の材料を有するために前記反作用側部分を鑄造する工程と、

3) 完全なキャリアを形成するために、前記作動側部分および前記反作用側部分とともに組み立てる工程とを含む、方法。

【請求項 21】

請求項 1 乃至 19 のいずれか一項に記載のブレーキキャリアを有する、ディスクブレーキ。